

## 平成 30年 2月の概況予想

品目	主要産地	前年実績	本年計画	本年予想		産地動向
				数量	単価	
バナナ	フィリピン エクアドル	115	100	△	○	産地の生産量減少時期と、昨年12月の台風の影響から前年を下回る入荷見込み。レギュラーと甘熟王は、共に5房中心の入荷予想。エクアドル産は、前年並みの入荷予定。 予想価格 レギュラー ¥2,500
パイナップル	フィリピン	20	15	△	○	完熟系パイナップルの「スウィーティオ」・「甘熟王」主力の入荷も、台風の影響から前年を下回る入荷見込み。6玉～7玉中心予想。 予想価格 ¥2,400
レモン	アメリカ	11	10	○	○	カリフォルニア州セントラル地区から順調な入荷予定だが、産地価格下がり高値が続く見込み。140玉中心。 予想価格 ¥7,000
オレンジ	アメリカ	18	15	△	◎	アメリカ産ネーブルは、56玉～72玉中心の大玉傾向で漸増入荷予定だが、生産量少なく高値推移の見込み。 予想価格 72玉 ¥6,500
グレープフルーツ	アメリカ	8	5	△	◎	フロリダ産は、ハリケーン被害の為、前年比3割減の入荷見込み。数量減により産地価格下がり高値推移の見込み。 予想価格 ¥5,500